

1-1. 募集目標

		提案数	仕様書設定数値
1	ランディングページのユニークユーザー数	400 人	／ 300人以上
2	インプレッション数	220,000 回	／ 190,000回以上
3	リーチ数	65,000 回	／ 50,000回以上
4	クリック数	2,500 回	／ 2,000回以上
5	コンバージョン数	130 名	／ 100名以上
6	現地説明会 生駒市	4 開催	／ 3開催以上
7	現地説明会 生駒市外	4 開催	／ 3開催以上
8	オンライン	2 開催	／ 1開催以上
9	上記6～8の延べ参加者数	180 人	／ 150人以上

※注※↑仕様書設定数値以上の数値を記載

1-2. 募集設計

(ア)募集業務の設計コンセプト(1000文字以内)

記載の考え方:

貴社が考える募集業務の基本理念や方向性を明記してください。地域特性を踏まえ、どのような人材を集め、どのような価値創造を目指すのか等を具体的に記載してください。

記載テーマ例:

- 実現したい地域ビジネスエコシステムやビジョンなど
- ターゲット層の設定とその選定理由
- 生駒市の地域資源や特性をどう活かすか
- これまでのILBHの取り組みを参考にした発展的な考え方
- 参加者同士の交流や共創を促す仕組み

(イ)募集目標を達成するための手段・方法・業務内容等(1000文字以内)

記載の考え方:

募集目標達成に向けた具体的な戦略と実行計画を記載してください。デジタル・リアルの両面からアプローチ方法を示し、各数値目標の達成手段と期待される効果、さらに効果測定方法についても明確に提案してください。

記載テーマ例:

- 広報戦略(SNS、メディア連携、地域コミュニティ活用など)
- ターゲット層へのリーチ方法と各チャネルの活用計画
- 現地説明会の企画内容と集客施策
- コンバージョン率向上のための工夫
- 進捗管理と数値目標達成のためのPDCAサイクル

2-1. ワークショップ

		提案数	仕様書設定数値
1	アイデア編 受講者数	120 名	／ 100名以上
2	アイデア編 ワークショップ開催数	5 開催	／ 4開催以上
3	プラン編 市内参加者の創業予定者数	7 名	／ 5名以上
4	プラン編 全創業予定者数(上記3の数値 + 市外参加者合計数)	14 名	／ 10名以上
5	プラン編 伴走支援者数	14 名	／ 10名以上
6	プラン編 ワークショップ開催数	8 開催	／ 6開催以上
7	アクション編 既存事業者数	18 名	／ 15名以上

8	アクション編 伴走支援者数	5 名 / 3名以上
9	プラン編・アクション編中間発表開催数	2 開催 / 1開催以上
10	プラン編・アクション編最終成果発表開催数	1 開催 / 1開催以上

※注※↑仕様書設定数値以上の数値を記載

2-2. ワークショップ設計

(ア)ワークショップの設計コンセプト(1000文字以内)

記載の考え方:

参加者の創業マインドと事業構想力を高めるワークショップのコンセプトを提案してください。参加者の多様性を活かし、地域に根ざした持続可能なビジネスを生み出すための学びの場をどのように設計するか、その理念と特徴を詳述してください。

記載テーマ例:

- ワークショップの基本理念と目指す成果
- 参加者の主体性を引き出す仕掛け
- 地域課題解決とビジネス創出を結びつける視点
- 多様なバックグラウンドを持つ参加者間の化学反応を促す工夫
- 事業の持続可能性を高める独自のアプローチ

(イ)ワークショップを達成するための手段・方法・業務内容等(1000文字以内)

記載の考え方:

ワークショップの具体的なプログラム内容、運営方法、使用ツールなどを明示してください。各回の連続性と段階的な学びの設計、参加者の成長を支援する仕組み、成果発表までのプロセスを具体的に提案してください。

記載テーマ例:

- 各回のワークショップテーマと進行計画
- 使用するフレームワークやツールとその効果
- ファシリテーション手法と講師陣の専門性
- 参加者間のネットワーク構築を促す仕掛け
- 個別フォローアップとメンタリング体制

3-1. ワークショップ外

		提案数	仕様書設定数値
1	事業者同士が交流できる機会数	5 開催	3開催以上
2	市指定管理施設イコマドとの連携企画数	3 つ	2つ以上
3	市が指定する連携機関との連携企画数	3 つ	2つ以上

※注※↑仕様書設定数値以上の数値を記載

3-2. ワークショップ外設計

(ア)ワークショップの設計コンセプト(1000文字以内)

記載の考え方:

ワークショップ以外での参加者支援の基本的な考え方を提案してください。オンラインコミュニティ運営や個別相談、地域資源との連携など、参加者の事業構想を継続的にサポートする仕組みのコンセプトを明確に示してください。

記載テーマ例:

- ワークショップ外での学習・交流機会の基本設計
- オンラインとオフラインの連携による持続的サポート体制
- 地域の既存事業者・支援者とのマッチング構想
- 参加者の自主的な活動を促進する仕掛け
- 事業実現に向けた伴走支援の考え方

(イ)ワークショップ外を達成するための手段・方法・業務内容等(1000文字以内)

記載の考え方:

ワークショップ外での具体的な支援内容と実施方法を詳述してください。オンラインプラットフォームの活用、個別相談会の運営方法、地域リソースとの連携策など、実務的な計画と期待される効果を明確に示してください。

記載テーマ例:

- オンラインコミュニティの運営方法と活性化策
- 専門家による個別相談会の実施計画
- 地域の事業者・金融機関等との連携方法
- 先輩起業家によるメンタリングの仕組み
- 事業計画の実行支援と進捗管理方法

4. 独自提案

(ア)上記1-1から3-2の提案以外で、本事業をより良いものにする為の独自提案の設計コンセプト(1000文字以内)

記載の考え方:

基本提案に加えて、貴社独自の視点から本事業の価値を高める追加的な提案のコンセプトを記載してください。生駒市の地域特性を踏まえた独創的な発想と、それがもたらす新たな可能性について具体的に提案してください。

記載テーマ例:

- 独自提案の基本理念と本事業への付加価値
- 生駒市の地域資源や特性を活かした独創的アプローチ
- 事業の波及効果を高める新たな視点
- 地域内外の連携による相乗効果の創出
- 事業の持続可能性を高める仕組み

(イ)上記(ア)の独自提案を遂行するための手段・方法・内容等(1000文字以内)

記載の考え方:

独自提案を実現するための具体的な実施計画と方法論を詳述してください。必要なリソース、実施体制、スケジュール、期待される成果と効果測定方法など、実現可能性の高い計画を示してください。

記載テーマ例:

- 独自提案の具体的な実施手順とタイムライン
- 必要な人材・資源と調達方法
- 貴社の強みを活かした実施体制
- 地域内外のステークホルダーとの連携方法
- 成果指標と効果測定の計画

5. 運営業務全般

(ア)運営業務の設計コンセプト(1000文字以内)

記載の考え方:

本事業全体の運営に関する基本的な考え方と理念を提案してください。参加者の満足度向上、生駒市との連携、事業の継続的发展を見据えた運営コンセプトを、貴社の強みと合わせて明確に示してください。

記載テーマ例:

- 事業運営の基本理念と目指す成果
- 参加者中心の運営体制の考え方
- 生駒市との協働によるシナジー創出
- 事業の持続的发展を促す運営視点
- 地域ビジネスエコシステム形成への貢献

(イ) 運営業務を遂行するための手段・方法・内容等(1000文字以内)

記載の考え方:

事業運営の具体的な実施体制、進管理方法、ショートサイクルPDCA、リスク対応策などを詳述してください。生駒市との情報共有体制や報告方法、事業評価の仕組みなど、円滑な事業運営を実現するための具体的な計画を示してください。

記載テーマ例:

- プロジェクト管理体制と役割分担
- 生駒市との迅速でスムーズな連携・報告体制
- ショートサイクルPDCAを取り入れた業務改善の実施
- 品質管理とリスクマネジメント計画
- 参加者からのフィードバック収集と改善プロセス
- 事業の効果検証と次年度への提言方法